

根木内歴史公園:湿地の観察会報告(2012/4/10 実施)

2012/4/19 文責/編集：相澤

参加者：相澤、市川、柴野（初）、染谷、高橋、西澤、三井、山田（洋）

今月からは花ごよみ調査を再開し、湿地部に咲いている花を管理計画ゾーニングの場所ごとに記録していきました。今年は桜の開花も遅かったですが、野草の方も全体的に例年よりも開花が遅れている印象があります。井水ポンプアップの影響もどう出るのか？今後観察を続けていく価値がありそうです。（相澤）

◇今日のお気に入り・感想

はる全開、この暖かさを草々もきつと待ちわびていたことでしょう。タネツケバナがあちらにも、こちらにもおとなしい花ですが、群生しているさまはみごとです。

そんななかで、水辺にコガモが2羽、えさをついばんでいます。北へ帰る準備をしているのかしら。お仲間？遅れないようにね、と言いたいところですが、昼をすぎても、まだついばんでいました。よほどおいしいものがあるのでしょうか。（西澤）

コガモ



タネツケバナ



今年は公園の一角にタネツケバナ（種漬花）がまとまって白い可憐な花を咲かせています。ぽつんと離れたところに咲く、ひとつだけの花を見ると、なんでこの花が咲くころ、種モミを水につけて稲作の準備にかかるのか不思議でした。まとまって咲いている様子は白いジュータンのように見えます。何となくわかった様な気がします。その土地それぞれに、稲作の準備を始める指標がちがうようです。水ぬるむ春です、今年は少し遅い春ですね。（高橋）

キイチゴの仲間、葉がモミジの葉に似てるので名付けられたそうです。

細い茎に下向きに付いた白い花が、風にちらちらとゆれてます。もっとよく見たいと枝を持ち上げようとすると、ちくりと鋭い棘に痛い目に会われます。花は毎年見てるのですが、さて実はどうだったか思い出そうとしても、定かではありません。花が終わると、気に留めなくなってしまうからでしょうか。調べてみると、実は6月から7月頃に熟し、美味しいと書いてありました。今年は確かめてみたいです。

モミジイチゴ



ミノフスマ



空気は四月にしては、ひやっという感じの風が吹いています。桜、雪柳が満開で美しく公園を色どっていました。足元には小さなタチイヌノフグリやミノフスマ等、とても愛らしく気なげに咲いています。（山田）

めだたない小さな青い花、他の花を見ているとそのそばで、必ず小さな青い花が目にはいります。一つ一つはめだたないのに、そしてタチイヌノフグリを観察しようとしていたわけでもないのに、この小さな青が宝石のように感じられて、すいよせられました。（西澤）

タチイヌノフグリ



なぜだか、青みを帯びた花に引かれます。この時期に先ず目に入るのは、オオイヌノフグリ。春の早い時期から咲き出して、今は大きな群落を作ってます。今日は晴天なので日差しを浴びて、ルリ色の花を精一杯開いてました。思わず見とれてしまいます。

タチイヌノフグリの花は、直径数ミリと小さい上に、葉の間に埋まってるように咲いているのでよくよく見ないと気が付きませんが、快晴の青空のように澄んだ濃い青い色がとてもきれいです。（市川）

ノヂシャ

これもまた小さい花で、せいぜい直径2ミリくらいで、かすかに青みを帯びた可愛い花がかたまって、細い茎の先に付いてます。少しくすんだような青色に引かれます。ヨーロッパ原産で、サラダ用に栽培されるそうです。そういわれてみれば、葉など柔らかかそうに見えます。分類を調べると、オミナエシ科となりました。（市川）



ハハコグサ

やわらかそうな葉につつまれて、黄色いつぼみかのぞいていました。触ってみると、毛のはえた葉っぱは耳たぶくらいのやわらかさで、食べてしまいたい！感じでした。「春の七草、ゴギョウ」納得です。これならおいしく食べられそうです。

花の咲いた姿をみて、今までは食べたい気がしなかったのですが、今日のハハコグサはおいしそう。（西澤）



スカシタゴボウ

ずいぶん背が高く、葉もしっかりとのびて、最初は見間違えてしまいました。

いつもの春なら、花と実が同時に着いた姿をみていたように思います。今年はいつまでも寒かったから、じっと我慢の時期に背も葉ものびたのかしら？なんて思っています。（西澤）

イヌガラシという種類と似てますが、実が太っちゃうのがスカシタゴボウ。ロゼットはナズナと似ていますが、スカシタゴボウは赤みを帯びているようです。（相澤）

花曇りという表現がぴったりな薄曇りの今日の空、根木内歴史公園の桜も満開、時折薄紅色の花びらがひとひら離れてひらひらと...水のたまっているところでは花筏とまでは言えませんが水に浮いている花びらもちらほら見られました。

今日のお気に入り...？考えてしまいました。これとなかなか特定できないでいる自分に気が付きました。今年のととても寒く長かった冬をじっと耐え抜いて、春の使者のごとく目の前に元気な姿で現れた新芽や蕾や花達...その種類も数も多いこと...どれも全て懐かしく愛おしい仲間達で、良かったという安堵感とありがとうという感謝の気持ちが会えた嬉しさと共に湧き上がってきました。

サギゴケとムラサキサギゴケ



(染谷さん撮影)

右下に3つ花の見える白花の方がサギゴケで、ムラサキのものよりも珍しいと言われています。トンボ池の周りに生育しています。（相澤）

公園の桜(染谷さん撮影)



さて、今日のお気に入り...紫色のムラサキサギゴケは比較的沢山ありますが、真っ白な白鷺が飛んでいる姿に見える白いサギゴケは、この公園で見つけたのもムラサキサギゴケよりも後、今日もほんの少ししか咲いていませんでしたが、増えて欲しいと願っています。

それから興味を持ったことは、相澤さんに教えていただいたことですが、タネツケバナをルーペで見てびっくりしました。花の真ん中に円柱状の雌しべが一本、それがやがて2センチくらいの円柱形の実となって中に種が...その実の付き方がまた面白く、柄と角度を持ってつき、花茎から広がるようについているのです。

小さな白い花のかわいらしさにばかり気を取られて、こんな面白いことには全く気が付いていませんでした。（染谷）



タガラシ

小さいけれど、黄色いつややかな花をつけていました。春さき、田うえ前の田んぼにあらわれるようで、これから田植えの準備をするお百姓さんにはきらわれものなのかな？調べてみたら、「枯らす」ではなくかむと辛い、タガラシでした。（西澤）

コケの胞子体

水辺に生えているコケが、たくさんの胞子体を出していました。コケの分類は非常に難しく、このコケについても写真を撮っただけで、名前を調べるまでには至りませんでした。それでも、小さなコケの世界を見つめるのは楽しく、こんな写真を撮って喜んでいきます。

参加者からも、これが土囊の上を覆えばきれいなのに、との声が聴かれました。

（相澤）



初参加の柴野さんから一言

一度に、いろいろな情報がいっぱい。頭の中が一杯になりました。小さな植物が、けなげに花や実をつける姿、感動です。ご一緒させていただきありがとうございました。（柴野）

根木内歴史公園の湿地の観察会は毎月第2火曜日に行っていますが、**5月**は変則的に**13日（日）に行います**（雨天時は19日（土）に延期）。

10：30～11：30、13：30～14：30の2回を予定しております。普段は平日で参加できない方も、長靴を履いてお越しください!!

お問い合わせ（千葉大・相澤）

E-mail : akihitoaizawa@gmail.com

花ごよみの記録

管理計画に照らし合わせた新たなゾーニングを使って、ゾーンごとに咲く花を記録していきました。1回ですべてを記録するのではなく、3～4か月かけて、春・秋の種の分布を記録していきます。

- ①移植地
- ②国道側湿地
- ③川側湿地
- ④カルガモ池・ハンノキ島
- ⑤北の池
- ⑥オギ原
- ⑦北ヨシ原
- ⑧中ヨシ原
- ⑨南ヨシ原
- ⑩パーゴラ広場
- ⑪サクラタデの湿地
- ⑫田んぼ
- ⑬あぜ道
- ⑭南園路
- ⑮南の池
- ⑯北斜面沿い
- ⑰南斜面沿い
- ⑱キショウブ池



今回しっかりと調査していない場所 (来月以降重点的に調査)

- ①移植地、②国道側湿地、④カルガモ池・ハンノキ島、⑦北ヨシ原
- ⑧中ヨシ原、⑨南ヨシ原、⑪サクラタデの湿地、⑯北斜面沿い

ゾーンごとに見られた花・蕾 (赤字は根木内レッドリストに載っている種、() は葉のみ。)

③川側湿地

アリアケスミレ、オオイヌノフグリ、オニタビラコ、カラスノエンドウ、セイヨウタンポポ、タチイヌノフグリ、タネツケバナ、ナズナ、ノゲシ、ノヂシヤ、ヒメオドリコソウ、ヘビイチゴ、ホトケノザ

⑤北の池

カキドオシ、カラスノエンドウ、スギナ、(**タコノアシ**) タチイヌノフグリ、タネツケバナ、ハルジオン

⑥オギ原

オランダミミナグサ、カキドオシ、カラスノエンドウ、(**カワヂシャ**)、(コモチマンネングサ) **サギゴケ**、スカシタゴボウ、セイヨウタンポポ、タチイヌノフグリ、タネツケバナ、ツメクサ、ノミノフスマ、ハルジオン、**ムラサキサギゴケ**

⑧中ヨシ原

オオイヌノフグリ、カキドオシ、セイヨウタンポポ

⑨南ヨシ原

カキドオシ、セイヨウタンポポ、タネツケバナ

⑩パーゴラ広場

オオイヌノフグリ、オランダミミナグサ、コハコベ、スカシタゴボウ、スズメノカタビラ、セイヨウタンポポ、**タガラシ**、タチイヌノフグリ、タネツケバナ、トキワハゼ、ナズナ、ノミノフスマ、ハハコグサ、ハルジオン、ヒメオドリコソウ、ヘビイチゴ、ホトケノザ、**ムラサキサギゴケ**



カキドオシ

⑪サクラタデの湿地

(**ケキツネノボタン**)、**タガラシ**、タネツケバナ、ハルジオン

⑫田んぼ

(**カワヂシャ**)、**タガラシ**、タネツケバナ、ノミノフスマ

⑬あぜ道

オオイヌノフグリ、(**タガラシ**)、タネツケバナ、ノミノフスマ、ヘビイチゴ

⑭南園路

オオイヌノフグリ、オランダミミナグサ、カキドオシ、カラスノエンドウ、スカシタゴボウ、スズメノカタビラ、セイヨウタンポポ、タチイヌノフグリ、ハルジオン

⑮南の池

オオイヌノフグリ、オランダミミナグサ、(コウガイゼキショウ)、スズメノカタビラ、セイヨウタンポポ、タチイヌノフグリ、タネツケバナ、ツメクサ、トキワハゼ、ナズナ、ノミノフスマ、ヘビイチゴ

⑯北斜面沿い

ウシハコベ、オオイヌノフグリ、(**ケキツネノボタン**)、タネツケバナ、ヒメオドリコソウ、ホトケノザ、ヤエムグラ

⑰南斜面沿い

ウシハコベ、カキドオシ、コハコベ、スズメノカタビラ、ノミノフスマ、**ホウチャクソウ**

⑱キショウブ池

オオイヌノフグリ、オランダミミナグサ、カキドオシ、コハコベ、スギナ、スズメノカタビラ、セイヨウタンポポ、(**ソクズ**)、タチイヌノフグリ、タチツボスミレ、タネツケバナ、トキワハゼ、ナズナ、ヒメオドリコソウ、ホトケノザ、**ムラサキケマン**



タチツボスミレ



アリアケスミレ